

各国の宗教観に見 る国際文化に 関する研究

濱岡豊研究会 19期
野口大輔

使用するデータセットの概要

- ドイツの調査機関genesisが行ったInternational Social Survey Programme (ISSP) と呼ばれる調査結果の中から2018年のReligion (宗教) に関するアンケート結果のデータセットを本研究において使用した

抜粋した質問項目

Q 1 あなたの今の生活は、全体として幸せだと思いますか。それとも幸せではないと思いますか。
あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(○は1つ)

1 とても 幸せである	2 まあ 幸せである	3 あまり 幸せでない	4 まったく 幸せでない	5 わからない
--------------------------	-------------------------	--------------------------	---------------------------	-------------------

①①

If you were to consider your life in general these days, how happy or unhappy would you say you are, on the whole?

Categories:

{veryhappy}	Very happy
{fairlyhappy}	Fairly happy
{notveryhappy}	Not very happy, or
{notatallhappy}	Not at all happy?
{cantchoose}	CAN'T CHOOSE
{dontknow}	DON'T KNOW
{refused}	REFUSED

理由

一般的であるが
本質的

国際比較が意義
深い

日本はとりわけ
低いという定説

抜粋した質問項目

Q5 家庭の収入が非常に低く、子どもを育てる余裕がない女性が妊娠中絶することについて、あなたはどのように思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(○は1つ)

1	2	3	4	5
絶対に間違っている	まあ間違いだと思う	あまり間違いだとは思わない	まったく間違っていない	わからない

Q13 あなたは、神について、日ごろどのようにお考えですか。
あなたのお考えに一番近い番号に1つだけ○をつけてください。(○は1つ)

1	神の存在を信じない
2	神が存在するかどうかわからないし、存在するかどうかを明らかにする方法もないと思う
3	神がいるとは思わないが、何か超自然的な力はあると思う
4	神の存在を信じる時もあるし、信じない時もある
5	神の存在に疑問を感じることもあるが、神は存在すると信じている
6	私は、実際に神が存在することを知っており、神の存在に何の疑いも持っていない

理由

Q5

⑮ 宗教的な社会的
テーマ

Q13

⑳ 宗教に対する直
接的な認識

研究の目的

本研究は各国および固有の宗教が持っている宗教観について信仰度と妊娠中絶容認度の関係について分析し、国際的な文化に関する理解を深めることによってグローバルマーケティングへの貢献に寄与することを目的とする

単純集計

まず、以下に各国のサンプルサイズを示す

AT	BG	CH	CL	CZ	DE	DK	ES	FI	FR	GB-GBN	GE	HR
1200	1019	2350	1402	1407	1724	1631	1733	1229	953	1552	1440	1000
HU	IL	IS	IT	JP	KR	LT	NO	NZ	PH	RU	SE	SI
1017	1267	1210	1215	1466	1031	1028	1252	1334	1200	1583	1777	1079
SK	SR	TH	TR	TW	US	ZA						
1325	1044	1535	1511	1842	1175	2736						

単純集計

そして以下に参考資料として国名コード表を示す

AT	BG	CH	CL	CZ	DE	DK	ES	FI	FR	GB-GBN	GE	HR
オーストラリア	ブルガリア	スイス	チリ	チェコ	ドイツ	デンマーク	スペイン	フィンランド	フランス	イギリス	ジョージア	クロアチア
HU	IL	IS	IT	JP	KR	LT	NO	NZ	PH	RU	SE	SI
ハンガリー	イスラエル	アイスランド	イタリア	日本	韓国	リトアニア	ノルウェー	ニュージーランド	フィリピン	ロシア	スウェーデン	スロベニア
SK	SR	TH	TR	TW	US	ZA						
スロバキア	スリナム	タイ	トルコ	台湾	アメリカ合衆国	南アフリカ共和国						

単純集計 Q1

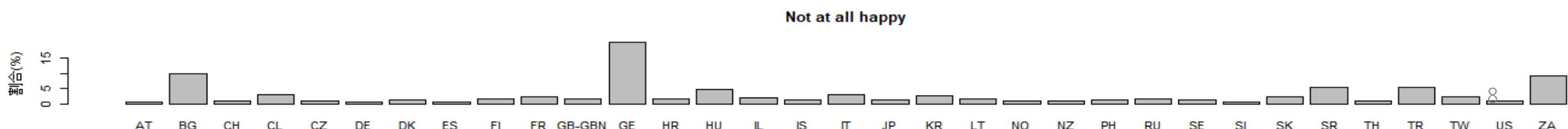
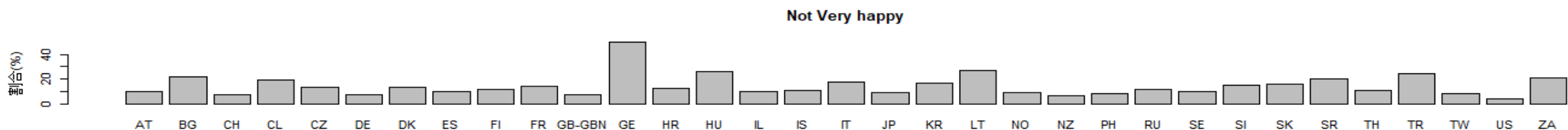
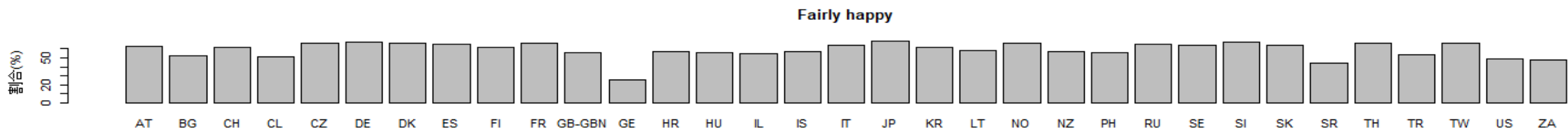
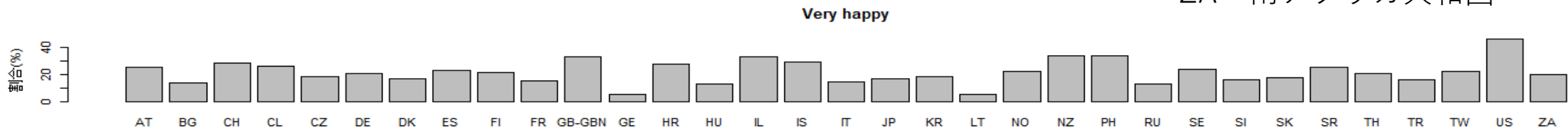
US = アメリカ合衆国

GE = ジョージア

BG = ブルガリア

JP = 日本

ZA = 南アフリカ共和国

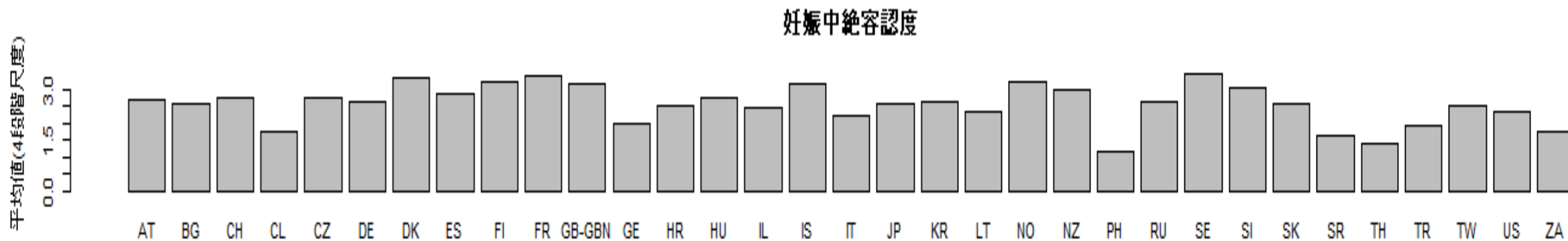


単純集計 Q1

- アメリカのvery happy率が高い（ポジティブな国民性か）
- ジョージアの幸福度が際立って低い（不安定な国内情勢を反映か）
- ブルガリア、南アフリカ共和国のnot at all happy率が高い
（ブルガリア：EUトップの貧困率40%
南アフリカ共和国：それを上回る50%を超える貧困率）
- 日本：Fairly happy率が一位（まあ幸せである 国民性か）

単純集計 Q5

PH = フィリピン



フィリピンが際立って低い

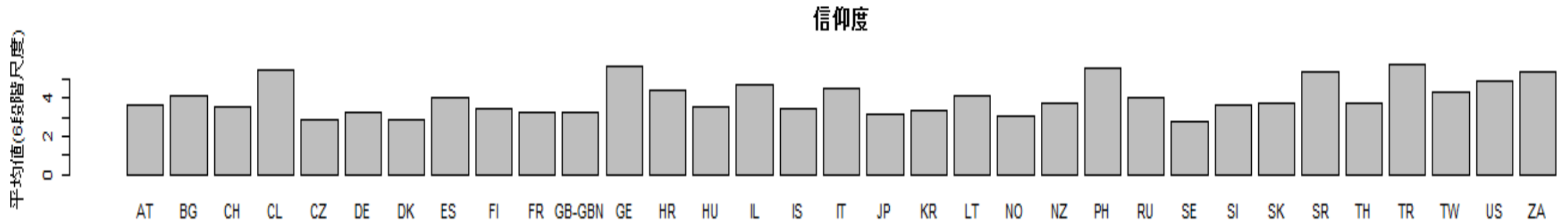
国民の83%がカトリック

カトリックでは中絶は禁止

したがって法律で禁止されている

単純集計 Q13

TR=トルコ
SE=スウェーデン
CZ=チェコ
NO=ノルウェー



上位3位 トルコ、ジョージア、フィリピン

下位3位 スウェーデン、チェコ、ノルウェー

日本は下位4位 下位3位は脱宗教の意識が強いのか

図表 回帰分析の結果（従属変数：妊娠中絶容認度）

回帰分析

説明変数：信仰度

従属変数：妊娠中絶容認度

これに国データを説明変数として加えた

信仰度および年齢と妊娠中絶容認度は負で0.1%水準で有意となり採択され、

女性は正で0.1%水準で有意となり採択された。

しかし、国によって宗教が異なるため特徴的な国をピックアップし、国個別での分析を試みることにした

	Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)	有意水準
(Intercept)	3.250	0.072	45.434	< 2e-16	***
age	-0.004	0.000	-12.562	< 2e-16	***
女性	0.110	0.010	10.924	< 2e-16	***
Q5_belief	-0.120	0.017	-6.923	0.000	***
c_alphanBG	-0.261	0.113	-2.305	0.021	*
c_alphanCH	0.424	0.086	4.901	0.000	***
c_alphanCL	-0.007	0.147	-0.047	0.963	
c_alphanCZ	-0.186	0.088	-2.105	0.035	*
c_alphanDE	0.079	0.087	0.907	0.365	
c_alphanDK	0.722	0.087	8.310	< 2e-16	***
c_alphanES	0.645	0.092	7.022	0.000	***
c_alphanFI	0.952	0.098	9.728	< 2e-16	***
c_alphanFR	0.815	0.100	8.144	0.000	***
c_alphanGB-GBN	0.553	0.089	6.223	0.000	***
c_alphanGE	-0.245	0.191	-1.285	0.199	
c_alphanHR	0.339	0.115	2.943	0.003	**
c_alphanHU	-0.033	0.101	-0.324	0.746	
c_alphanIL	0.715	0.112	6.388	0.000	***
c_alphanIS	0.711	0.098	7.222	0.000	***
c_alphanIT	0.039	0.114	0.343	0.731	
c_alphanJP	-0.375	0.104	-3.601	0.000	***
c_alphanKR	-0.271	0.098	-2.756	0.006	**
c_alphanLT	-0.640	0.123	-5.224	0.000	***

回帰分析

c_alphanNO	0.940	0.091	10.274	< 2e-16	***
c_alphanNZ	1.104	0.096	11.554	< 2e-16	***
c_alphanPH	-1.670	0.176	-9.460	< 2e-16	***
c_alphanRU	-0.215	0.103	-2.089	0.037	*
c_alphanSE	0.798	0.085	9.344	< 2e-16	***
c_alphanSI	0.642	0.101	6.331	0.000	***
c_alphanSK	0.092	0.095	0.964	0.335	
c_alphanSR	-1.052	0.179	-5.872	0.000	***
c_alphanTH	-1.777	0.088	-20.232	< 2e-16	***
c_alphanTR	0.398	0.190	2.101	0.036	*
c_alphanTW	-0.170	0.100	-1.702	0.089	.
c_alphanUS	0.978	0.122	8.011	0.000	***
c_alphanZA	-0.773	0.106	-7.270	0.000	***
Q1_hapiness	0.020	0.005	3.772	0.000	***
Q5_belief:c_alphanBG	0.053	0.026	2.024	0.043	*
Q5_belief:c_alphanCH	-0.110	0.022	-5.063	0.000	***
Q5_belief:c_alphanCL	-0.134	0.029	-4.632	0.000	***
Q5_belief:c_alphanCZ	0.049	0.024	2.058	0.040	*
Q5_belief:c_alphanDE	-0.054	0.022	-2.408	0.016	*
Q5_belief:c_alphanDK	-0.059	0.023	-2.528	0.011	*
Q5_belief:c_alphanES	-0.108	0.022	-4.893	0.000	***
Q5_belief:c_alphanFI	-0.144	0.025	-5.751	0.000	***
Q5_belief:c_alphanFR	-0.057	0.026	-2.161	0.031	*

Q5_belief:c_alphanGB-GBN	-0.044	0.023	-1.927	0.054	.
Q5_belief:c_alphanGE	-0.048	0.035	-1.365	0.172	
Q5_belief:c_alphanHR	-0.103	0.026	-3.971	0.000	***
Q5_belief:c_alphanHU	0.011	0.025	0.433	0.665	
Q5_belief:c_alphanIL	-0.190	0.025	-7.685	0.000	***
Q5_belief:c_alphanIS	-0.076	0.025	-3.023	0.003	**
Q5_belief:c_alphanIT	-0.091	0.026	-3.532	0.000	***
Q5_belief:c_alphanJP	0.068	0.029	2.370	0.018	*
Q5_belief:c_alphanKR	0.038	0.025	1.522	0.128	
Q5_belief:c_alphanLT	0.079	0.029	2.785	0.005	**
Q5_belief:c_alphanNO	-0.158	0.024	-6.512	0.000	***
Q5_belief:c_alphanNZ	-0.211	0.023	-8.983	< 2e-16	***
Q5_belief:c_alphanPH	0.062	0.034	1.860	0.063	.
Q5_belief:c_alphanRU	0.044	0.024	1.820	0.069	.
Q5_belief:c_alphanSE	-0.046	0.023	-1.976	0.048	*
Q5_belief:c_alphanSI	-0.083	0.025	-3.274	0.001	**
Q5_belief:c_alphanSK	-0.054	0.023	-2.339	0.019	*
Q5_belief:c_alphanSR	0.028	0.035	0.797	0.425	
Q5_belief:c_alphanTH	0.126	0.021	5.884	0.000	***
Q5_belief:c_alphanTR	-0.177	0.035	-5.043	0.000	***
Q5_belief:c_alphanTW	0.014	0.023	0.594	0.552	
Q5_belief:c_alphanUS	-0.252	0.026	-9.596	< 2e-16	***
Q5_belief:c_alphanZA	0.000	0.023	-0.018	0.985	

有意水準 *** : 0.1%, ** : 1%, * : 5%

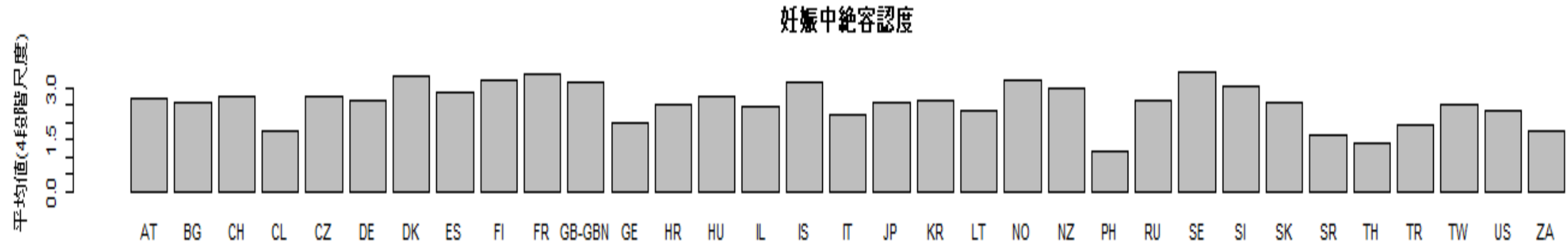
Multiple R-squared: 0.3045

Adjusted R-squared: 0.3034

p-value: < 2.2e-16

サンプル数n=41377

国別分析



中絶容認度の最も高い：SE = スウェーデン

最も低い：PH = フィリピンを選択

国ごとの信仰度およびその国の宗教ごとの容認度との
相関について分析を実行

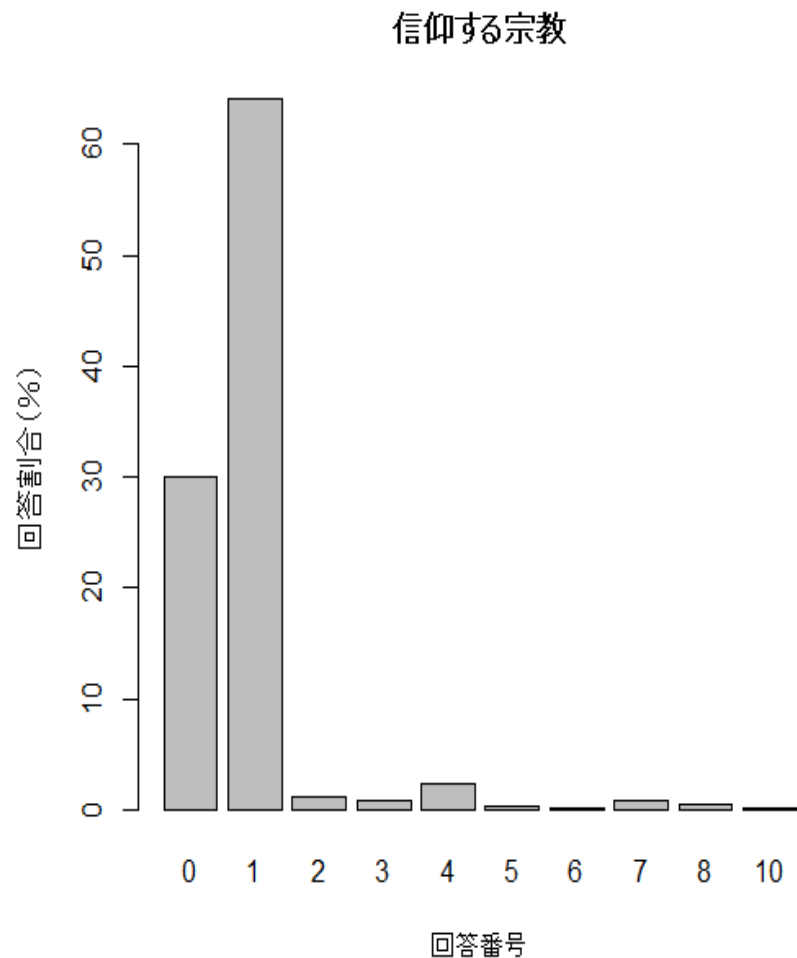
国別分析：スウェーデン

右図はスウェーデンの宗教人口の割合

スウェーデン国教会が六割以上を占め、無宗教と合わせると九割以上を占める結果となった

スウェーデン国教会：ルター派（プロテスタント）の一つ

- 0.無宗教
- 1.スウェーデン国教会
- 2.ローマカトリック
- 3.キリスト教正教会
- 4.クリスチャン自由教会
- 5.その他のクリスチャン教会/コミュニティ
- 6.ユダヤ教
- 7.イスラム教
- 8.仏教
- 10.その他の宗教



国別分析： スウェーデン

- 全体での分析と同様にスウェーデン限定でも信仰度は中絶容認度に負で有意となった
- また、年齢は負で有意、女性は正で有意となった
- 宗教ごとでは0.1%水準で負で有意であったのが
 キリスト教正教会
 クリスチャン自由教会
 イスラム教

六割以上を占めるスウェーデン国教会とは相関なくむしろ係数は正

図表 回帰分析の結果（従属変数：妊娠中絶容認度）

	Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)	有意水準
(Intercept)	4.062	0.081	50.414	< 2e-16	***
Q5_belief	-0.117	0.015	-8.071	0.000	***
age	-0.006	0.001	-4.691	0.000	***
女性	0.208	0.041	5.039	0.000	***
as.factor(SEr)1	0.014	0.047	0.305	0.761	
as.factor(SEr)2	-0.300	0.202	-1.487	0.137	
as.factor(SEr)3	-0.966	0.243	-3.968	0.000	***
as.factor(SEr)4	-1.266	0.150	-8.449	< 2e-16	***
as.factor(SEr)5	-1.068	0.418	-2.555	0.011	*
as.factor(SEr)6	0.324	0.584	0.554	0.579	
as.factor(SEr)7	-0.925	0.246	-3.764	0.000	***
as.factor(SEr)8	-0.533	0.371	-1.439	0.150	
as.factor(SEr)10	0.158	0.584	0.270	0.787	

有意水準 *** : 0.1%, ** : 1%, * : 5%

Multiple R-squared: 0.171

Adjusted R-squared: 0.1648

p-value: < 2.2e-16

サンプル数n=1621

国別分析：スウェーデン

考察

スウェーデンは容認度が高く信仰度が低い国
→負の相関があることと合理的

信仰度が低いのが六割以上がスウェーデン国教会信徒
→スウェーデン国教会特有の性質

スウェーデンでは人口妊娠中絶は容認されている

国別分析：フィリピン

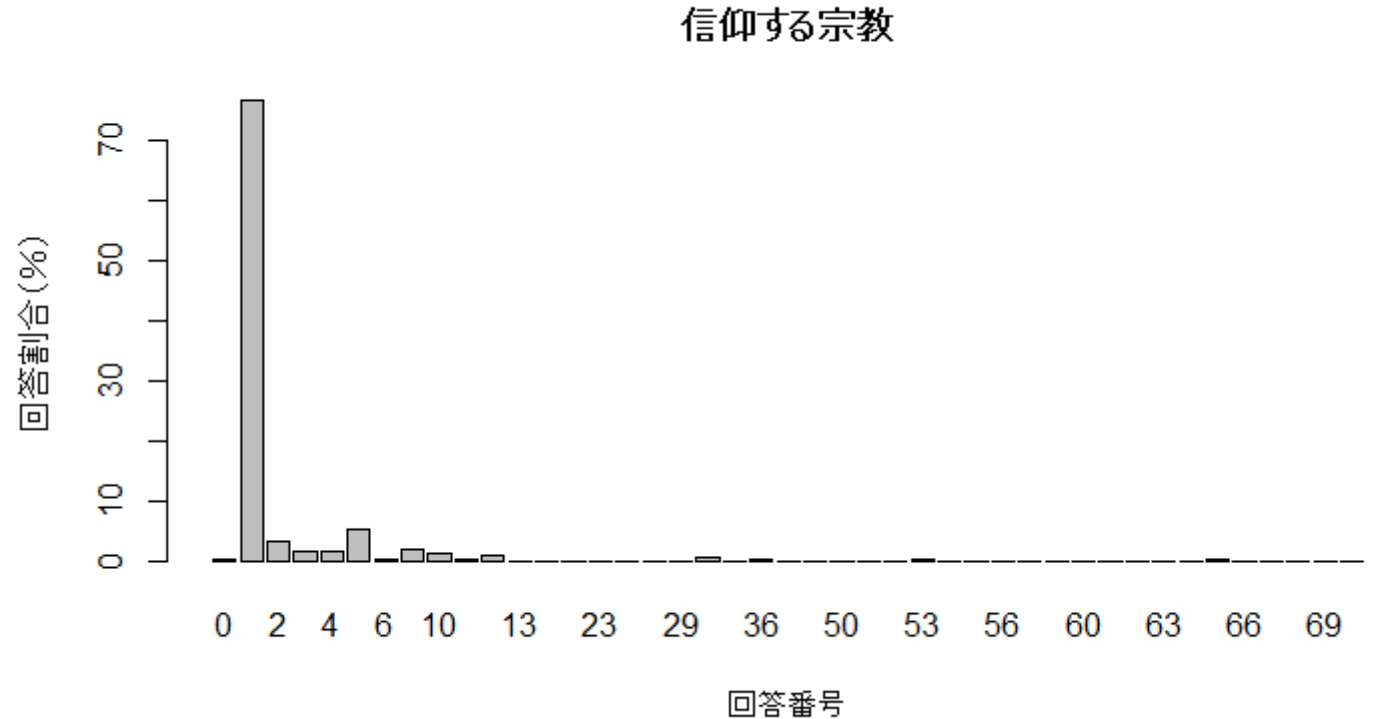
多くの民族宗教が存在

七割以上であるカトリックが圧倒的
(約77%)

次いでイスラム教、イグレスΙΑ・ニ・クリ
スト（フィリピンのキリスト教の一派）
が多い

無宗教がとても少ない（約0.5%）

- 0.無宗教
- 1.ローマカトリック
- 2.イグレスΙΑ・ニ・クリスト
- 4.プロテスタント
- 5.イスラム教
- 7.新生（キリスト教）



国別分析： フィリピン

- フィリピンも同様に信仰度は中絶容認度に負で有意となった
- 5%水準で負で有意となったのはイグレスア・ニ・クリスト、プロテスタント、イスラム教、新生（キリスト教）
- カトリックはスウェーデンと同様、係数は負だが有意とはならず
- 決定係数が少し低い
→変数を増やして再分析

図表 回帰分析の結果（従属変数：妊娠中絶容認度）

	Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)	有意水準
(Intercept)	1.919	0.204	9.396	< 2e-16	***
Q5_belief	-0.066	0.014	-4.661	0.000	***
as.factor(PHr)1	-0.350	0.199	-1.756	0.079	.
as.factor(PHr)2	-0.543	0.213	-2.545	0.011	*
as.factor(PHr)3	-0.257	0.225	-1.143	0.253	
as.factor(PHr)4	-0.504	0.226	-2.230	0.026	*
as.factor(PHr)5	-0.468	0.207	-2.263	0.024	*
as.factor(PHr)6	-0.524	0.294	-1.784	0.075	.
as.factor(PHr)7	-0.475	0.220	-2.160	0.031	*
as.factor(PHr)10	-0.173	0.227	-0.760	0.447	

以下省略

有意水準 *** : 0.1%, ** : 1%, * : 5%

Multiple R-squared: 0.0694

Adjusted R-squared: 0.03436

p-value: 0.000205

サンプル数n=1143

国別分析： フィリピン

性別、年齢のほか

フィリピンが法律によって中絶を禁止していることから

法律制度への信頼度 legal

男女の役割分担への賛成度

rollなどを説明変数として追加

法律制度への信頼度は1%水準で有意に

しかし、年齢および女性は有意とならなかった

図表 回帰分析の結果（従属変数：妊娠中絶容認度）

	Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)	有意水準
(Intercept)	1.8E+00	2.2E-01	8.5E+00	<2.00E-16	***
Q5_belief	-6.6E-02	1.4E-02	-4.7E+00	3.1E-06	***
legal	4.3E-02	1.5E-02	2.9E+00	4.2E-03	**
roll	-2.0E-02	1.3E-02	-1.6E+00	1.1E-01	
女性	-6.0E-03	2.9E-02	-2.1E-01	8.3E-01	
age	6.6E-05	9.0E-04	7.4E-02	9.4E-01	
as.factor(PHr)1	-3.4E-01	2.0E-01	-1.7E+00	9.1E-02	.
as.factor(PHr)2	-5.2E-01	2.1E-01	-2.4E+00	1.5E-02	*
as.factor(PHr)3	-2.2E-01	2.2E-01	-1.0E+00	3.2E-01	
as.factor(PHr)4	-4.8E-01	2.2E-01	-2.1E+00	3.2E-02	*
as.factor(PHr)5	-4.4E-01	2.1E-01	-2.1E+00	3.3E-02	*
as.factor(PHr)6	-4.7E-01	2.9E-01	-1.6E+00	1.1E-01	
as.factor(PHr)7	-4.5E-01	2.2E-01	-2.1E+00	4.0E-02	*
as.factor(PHr)10	-1.6E-01	2.3E-01	-7.2E-01	4.7E-01	

有意水準 *** : 0.1%, ** : 1%, * : 5%

Multiple R-squared: 0.08629

Adjusted R-squared: 0.04784

p-value: 4.823e-06

サンプル数n=1118

国別分析：フィリピン

スウェーデンを含めた考察

フィリピンは容認度が低く信仰度が高い
→負の相関があることと合理的

スウェーデン、フィリピン共通で負で有意となったのはイスラム教
→教義によるものか（基本的には禁止）

一方、カトリックはどちらでも有意とならず
→女性の社会的役割の変化などによる考え方の多様化なども影響か

国別分析

幸福度に関する調査においてジョージアが際立って低い

ジョージアの幸福度と他の因子との相関を調査

調査票の中から幸福度と関係がありそうな家族への満足度および信仰度との相関を分析することに

説明変数：家族への満足度、信仰度、性別、年齢

従属変数：幸福度

回帰分析を実行

国別分析： ジョージア

説明変数：家族への満足度、信仰度、
性別、年齢
従属変数：幸福度

年齢が高いことが正に有意で家族への
満足度が負に有意
それ以外は棄却

年齢はともかく家族への満足度が幸福
度に負で有意？

懐疑的な結果
→全体および多重共線性の恐れを考慮
しジョージア限定で単回帰分析を実行

図表 回帰分析の結果（従属変数：幸福度）

	Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)	有意水準
(Intercept)	3.254	0.169	19.232	<2e-16	***
Q5_belief	-0.004	0.021	-0.172	0.863	
女性	0.035	0.038	0.923	0.356	
age	0.009	0.001	8.629	<2e-16	***
fam	-0.264	0.017	-15.896	<2e-16	***

有意水準 *** : 0.1%, ** : 1%, * : 5%

Multiple R-squared: 0.2154

Adjusted R-squared: 0.2132

p-value: < 2.2e-16

サンプル数n=1414

国別分析： ジョージア

単回帰では同様に負で有意

しかし、世界全体だと性別および家族への満足度がジョージア単体と逆の符号で有意

調査もしくはデータの誤りの疑いあり
→調査票を見てもみることに

Q2 あなたは、ご家族との関係について、全体としてどのくらい満足していますか。
あてはまる番号に1つだけ0をつけてください。(0は1つ)

1	2	3	4	5	6	7	8
非常に満足している	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	非常に不満である	わからない

図表 回帰分析の結果 (従属変数：幸福度)

	Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)	有意水準
(Intercept)	1.731	0.019	89.868	<2e-16	***
Q5_belief	-0.016	0.002	-9.507	<2e-16	***
女性	0.000	0.006	-0.038	0.969	
age	-0.002	0.000	-9.606	<2e-16	***
fam	0.249	0.003	89.563	<2e-16	***

有意水準 *** : 0.1%, ** : 1%, * : 5%

Multiple R-squared: 0.1554

Adjusted R-squared: 0.1553

p-value: < 2.2e-16 サンプル数n=44386

図表 回帰分析の結果 (従属変数：幸福度)

	Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)	有意水準
(Intercept)	3.534	0.092	38.450	<2e-16	***
fam	-0.283	0.018	-15.720	<2e-16	***

有意水準 *** : 0.1%, ** : 1%, * : 5%

Multiple R-squared: 0.1476

Adjusted R-squared: 0.147

p-value: < 2.2e-16 サンプル数n=1428

国別分析：ジョージア

Q 1 あなたの今の生活は、全体として幸せだと思いますか。それとも幸せではないと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(○は1つ)

1	2	3	4	5	①①
とても 幸せである	まあ 幸せである	あまり 幸せでない	まったく 幸せでない	わからない	

6. **İndiki həyatınızı nəzərə alaraq ümumiyyətlə nə qədər xoşbəxt və ya bədbəxtsiniz? Siz**
....[Oxuyun]

Çox xoşbəxtdir	4
Yetərinə xoşbəxtsiniz,	3
Elə də xoşbəxt yox,	2
Yoxsa ümumiyyətlə xoşbəxt deyilsiniz?	1
<i>(Cavab verməkdə çətinlik çəkirəm)</i>	-1

日本語訳
とても幸せ4
あなたは十分に幸せです、3
あまり幸せではない、2
それとも、まったく幸せではありませんか？ 1

日本語と逆 正確に処理されているのか？
追加されていたコードブックで確認

国別分析：ジョージア

コードブックでは1がvery happy

ジョージアだけなぜか9がNo answerではなくRefused

上がコードブック
下がデータセットの単純集計

GE	287 (20.0)	717 (49.9)	364 (25.3)	68 (4.7)	3	1	1440	1436
----	------------	------------	------------	----------	---	---	------	------

GE 4.72 25.3 49.79 19.931 0.278 100

なんとコードブックの結果とデータセットの結果が真逆になってしまっていることが判明

確認したところこのようなことが起きているのはジョージアだけであった

Q1

If you were to consider your life in general these days, how happy or unhappy would you say you are, on the whole...

- 1 Very happy
- 2 Fairly happy
- 3 Not very happy
- 4 Not at all happy
- 8 Can't choose
- 9 No answer

in Georgia (GE):

9 Refused

	v1	1	2	3	4	8	9	N Sum	N Valid Sum
c_alphan						M	M		
AT		303 (25.6)	756 (63.9)	117 (9.9)	8 (0.7)	16		1200	1184
BG		137 (13.7)	535 (53.6)	224 (22.4)	102 (10.2)	17	4	1019	998
CH		663 (28.5)	1450 (62.4)	188 (8.1)	24 (1.0)	14	11	2350	2325
CL		357 (25.6)	722 (51.8)	269 (19.3)	45 (3.2)	6	3	1402	1393
CZ		250 (17.9)	937 (67.0)	196 (14.0)	16 (1.1)	8		1407	1399
DE		351 (21.1)	1161 (69.9)	135 (8.1)	15 (0.9)	36	26	1724	1662
DK		269 (16.9)	1081 (67.7)	223 (14.0)	23 (1.4)	35		1631	1596
ES		396 (23.1)	1127 (65.7)	181 (10.5)	12 (0.7)	5	12	1733	1716
FI		265 (22.1)	763 (63.6)	149 (12.4)	23 (1.9)	22	7	1229	1200
FR		140 (15.2)	627 (68.0)	133 (14.4)	22 (2.4)	24	7	953	922
GB-GBN		512 (33.6)	868 (57.0)	112 (7.4)	30 (2.0)	7	23	1552	1522
GE		287 (20.0)	717 (49.9)	364 (25.3)	68 (4.7)	3	1	1440	1436

国別分析：ジョージア

考察

現実的に考えるとデータセットが誤っていると考えられる

コードブックのデータを参照するとジョージアの幸福度は33か国中28番目（下から6番目）

最も幸福度が低い国はブルガリアであった

提言および結論

スウェーデン人はまた、宗教の問題を子どものように熱い思いで語るのではなく、非常に理性的に捉えるのだという。つまり、「福音を信ずるべきなのだ」と大声でまくしたてるのではなく、「宗教とは何か」、「無神論は許されるのか」といった問題を冷静に考えるのである。

引用 [海外の宗教事情に関する調査報告書 - 文化庁 https://www.bunka.go.jp/tokeichosa/shumu_kaigai/pdf/google.co.jp](https://www.bunka.go.jp/tokeichosa/shumu_kaigai/pdf/google.co.jp)

→つまり宗教信徒が多いにもかかわらず信仰度が低いという分析結果を踏まえるとスウェーデン国民は宗教に対して冷静に理論的に考えるという宗教観を保持しているといえる

提言および結論

2002年にスイスで2018年にアイルランドで妊娠中絶が国民投票によって合法化されるなどカトリック教徒間で妊娠中絶を容認する動きが高まっている

女性の社会的役割の変化が背景にあるとされている

出所) [カトリックの国アイルランドで中絶容認：東亜日報 \(donga.com\)](http://donga.com)

[人工妊娠中絶合法化 - SWI swissinfo.ch](http://swissinfo.ch)

分析ではカトリックと妊娠中絶容認度に負の相関が見られなかった

一方で正の相関もなかったことを考慮すると、女性の社会的役割の変化などを背景にカトリック信徒の妊娠中絶に対する考え方が多様化しているといえる

提言および結論

- 本研究では、同じ宗教を信仰している国であってもその信仰度およびそれを通じて現れる文化的価値観に大きな違いがあることがわかった。

このことは宗教の影響が考慮される食事や衣服などのマーケティングにおいても適用されうる。

したがって、グローバルマーケティングにおいては国同士の比較を通じて文化の理解に努めることが求められるといえる

提言および結論

- ジョージアのデータミスについて

妊娠中絶容認度と信仰度に関してはコードブックとデータセット間に乖離は見られなかった（誤りはないと思われる）

ジョージアのデータセットの誤りについて調査機関に対して修正を求める方針である

最後に

本研究では、主に信仰度及び宗教と妊娠中絶容認度との関係について様々な国のデータを用い、分析を行った。

幸福度に関してはデータセットの誤りといった障害によって十分な分析を行うことができなかったが、今後の研究においては今回得られた知見を生かしていきたい。

Acknowledgement

データを提供し、分析を可能にして頂いた International Social Survey Programme に感謝致します。 We thanks to International Social Survey Programme for releasing this dataset and enabling analyze this data.

参考文献

- ISSP 2018 "Religion IV" - ZA No. 7570

<https://www.gesis.org/en/issp/modules/issp-modules-by-topic/religion/2018>

(2020年12月15日最終アクセス)

[海外の宗教事情に関する調査報告書 - 文化庁 https://www.bunka.go.jp ›
tokeichosa › shumu_kaigai › pdf \(google.co.jp\)](https://www.bunka.go.jp/tokeichosa/shumu_kaigai/pdf/google.co.jp) (2020年12月15日最終アクセス)

[USATODAY.com - Where does God stand on abortion?](https://www.usatoday.com/story/news/world/2018/07/26/where-does-god-stand-on-abortion/507100001) (2020年12月15日最終アクセス)

[カトリックの国アイルランドで中絶容認：東亜日報 \(donga.com\)](https://donga.com/news/2018/12/15/ireland-abortion/) (2020年12月15日最終アクセス)

[人工妊娠中絶合法化 - SWI swissinfo.ch](https://www.swissinfo.ch/eng/abortion-switzerland/20181215) (2020年12月15日最終アクセス)